

採 択 理 由

【英 語】 発 行 者 ・ ・ 東 京 書 籍 (株)

- 巻頭に英語を学ぶ意義が掲載されているとともに、幅広い題材を取り上げていることで、生徒が学習への意欲を高め、生涯にわたって学び続ける姿勢を育むことができるような内容になっていること。
- 全学年に Unit0 を位置付け、第1学年では小学校の学習の振り返り、第2、3学年では前学年のつながりに配慮した内容構成となっていること。
- コミュニケーション能力の育成に重点を置きながら、聞く力、読む力、話す力、書く力もバランスよく身に付けられるよう編集されていること。
- 俳句など、日本語との関連から英語について学ぶ資料を掲載し、文化や言語の違いについて学ぶことができるとともに、言葉の豊かな感性と情操を育成するなど、国語科との関連を図りながら言語能力を育成することができるよう工夫されていること。
- 英語学習のポイントやコツを系統的に取り上げる「学び方コーナー」や巻末に「Key sentence・Today's Point 一覧」、「学習をふり返ろう—CAN - DO リスト—」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されていること。